

砂川ほか草刈業務委託 特記仕様書

- 作業時期について
作業時期については、市監督員と協議し承諾を得て令和6年10月20日までの間に作業をするものとする。
- 草刈りの範囲について
草刈りの範囲は、添付図の範囲を対象とする。
設計どおりでは不具合が生じた場合や地元要望等があれば市監督員と協議すること。
協議なしに作業を行った場合は、設計変更の対象とはならない。
- 作業確認について
受託者は、受託期間中の作業について随時監督員の確認を受けるものとする。現場草刈り作業終了後には、速やかに監督員に連絡すること。刈り残しなどがある場合には再度、作業を指示する。
なお、作業完了時に、実施報告書、完成写真等を提出すること。
- 安全対策関係について
本委託業務の実施に当たっては、作業計画書で詳細な計画を行い、事前に監督員の承諾を得た後に実施すること。
- 刈草の処分について
刈草の処分については、タマタイ産業㈱への搬入を見込んでいる。岡山市の一般廃棄物処理施設（各センター）には搬入できないので注意すること。また、野焼きは絶対に行わないこと。
業務終了後、処分数量がわかる伝票を取りまとめて監督員に提出すること。
当初見込み数量との異同は設計変更の対象とし、数量は伝票によって確認するものとする。
(堆肥等に利用したり、伝票がない場合は処分費分を減じることになるので注意すること)
・処分伝票は「t^ト」で計上すること。
- 委託料の支払について
本業務委託において、委託料の支払は一括完了後払いとする。また、前払い及び部分払いは行わないものとする。
- その他
草刈り後は早急に集草し後片付けを行うこととし、周辺の田畑、側溝等へ刈草を飛散させた場合は責任を持って処理すること。また、視線誘導標等を破損した場合は監督員に報告し、適切に復旧等の処置すること。